後期実験9

学籍番号: 03240470 氏名: 井手陸大

December 5, 2024

Abstract

5 結論

本レポートでは、実験の目的、方法、結果、考察につい 今回の実験を通して、 て記述する。以下に内容の概要を示す。

の物理特性について深く理解 することができた。

1 実験の目的

の物理特性を測定し、その挙動 この実験の目的は、 を理解することである。

参考文献

- 1. 著者名,「タイトル」,出版社,出版年.
 - 2. John Doe, "Physics for Engineers", Springer, 2020.

2 実験方法

2.1 使用した機器

- オシロスコープ
- マルチメーター
- 電源装置

2.2 手順

以下の手順で実験を行った。

- 1. 回路を組み立てた。
- 2. 各測定点の電圧を測定した。
- 3. データを記録し、結果を整理した。

3 実験結果

3.1 測定データ

表 1に測定したデータを示す。

Table 1: 測定結果

測定点	電圧 [V]	電流 [A]
A	5.0	0.1
В	10.0	0.2
$^{\mathrm{C}}$	15.0	0.3

3.2 グラフ

4 考察

今回の実験結果から、以下のことが分かった。

- 測定値は理論値とほぼ一致していた。
- 誤差の原因として、接触抵抗の影響が考えられる。